

全数把握対象疾患報告数(診断週) 集計対象:令和7年 50週～令和8年1週

分類	対象疾患	栃木県(診断週)					全国(診断週)		参考:R7年	
		50週	51週	52週	1週	年累計	1週	年累計	栃木県	全国
一 類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ベスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
二 類	急性灰白髄炎									
	結核	5	5	5			41	41	186	14480
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群									
	中東呼吸器症候群									
	鳥インフルエンザ(H5N1)									
	鳥インフルエンザ(H7N9)									
三 類	コレラ									4
	細菌性赤痢									59
	腸管出血性大腸菌感染症						13	13	30	4319
	腸チフス									32
	パラチフス									8
	E型肝炎						1	1	9	585
	ウエストナイル熱									
四 類	A型肝炎									133
	エキノコックス症									26
	エムボックス									23
	黄熱									
	オウム病									12
	オムスク出血熱									
	回帰熱									6
五 類	キャサヌル森林病									
	Q熱									
	狂犬病									
	コクシジョイデス症									7
	ジカウイルス感染症									1
	重症熱性血小板減少症候群						1	1	2	191
	腎症候性出血熱									
全 数 報 告	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎									2
	炭疽									
	チクングニア熱									21
	つつが虫病	2	1			3	3	4	290	
	デング熱					2	2	3	164	
	東部ウマ脳炎									
全 数 報 告	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)									
	ニバウイルス感染症									
	日本紅斑熱								1	674
	日本脳炎									4
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病									
	鼻疽									
全 数 報 告	ブルセラ症									2
	ベネズエラウマ脳炎									
	ハンドラウイルス感染症									
	登しんチフス									
	ボツリヌス症									1
	マラリア									22
	野兎病									
全 数 報 告	ライム病									18
	リッサウイルス感染症									
	リフトバレー熱									
	類鼻疽									1
	レジオネラ症					1	2	2	37	48
	レフトスピラ症									63
	ロッキー山紅斑熱									
全 数 報 告	アメーバ赤痢									7
	ウイルス性肝炎					1		2	2	260
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症					1		9	9	1197
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)									1
	急性脳炎	1					2	2	15	630
	クリプトスピリジウム症									23
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1								2
全 数 報 告	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					8	8	18	1382
	後天性免疫不全症候群					1				15
	ジアルジア症									35
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1		6	6	460
	侵襲性髄膜炎菌感染症					1		1	1	84
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1	1	4	4	32	32	47	3391
	水痘(入院例に限る)						3	3	10	665
全 数 報 告	先天性風しん症候群									
	梅毒	2	2	3			28	28	175	13530
	播種性クリプトコックス症						1	1	6	178
	破傷風	1					1	1	2	94
	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症									
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症						1	1	1	92
	百日咳	8	4	5			46	46	1820	89387
全 数 報 告	風しん									1
	麻しん						1	1	1	265
	薬剤耐性アシнетバクター感染症									9

(年累計はR8年の累計値です。)

令和8年1月8日8:30時点のデータに基づくものです(R7参考値のみ令和8年1月6日時点のデータに基づくものです)。

※本解析は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生じことがあります。